

『六歳の俳句』刊行記念

小学生「俳句」コンクール入選作発表！

優秀賞

あおぞらのソーダのジュースのみたいな

ちーちゃん(小2)

ソーダ(水)は夏の季語。夏の青空全体をソーダのジュースと見立てた大きな句です。「のみたいな」にも夏の暑さを感じられます。

選評…加藤宙

友達のかたにそおつと 赤とんぼ

このちゃん(小4)

作者のおどろいた顔が見えます。友達はまだ気が付いていない。教えるにしても「そおつと」教えてあげなくちゃ。

夏休み友と別れる 2番線

しいくん12号(小6)

作者のところに友だちが訪ねてきたのか、あるいは逆か。いずれにしても楽しい思い出ができた夏休み。カブトムシは捕れたかな。

光文社賞

りーたん(小6)
花摘さくら(小5)
しーみい(小3)
ぼん(小4)
ちさ(小1)

ブックエース賞

わーたん(小3)
ミキティ(小6)
きつ(小1)
タタ(小3)
たいち(小6)

佳作

ちいちゃん(小2)
わーちゃん(小2)

ご応募ありがとうございました。

優秀賞については、『六歳の俳句』著者の加藤宙氏、
光文社賞・ブックエース賞はそれぞれの担当が選びました。

主催：株式会社光文社 共催：株式会社ブックエース